

第3回 清瀬市地域市民センター再構築検討委員会会議 会議録(案)

1 開催日時

令和7年10月2日(木)18時30分から20時30分まで

2 場所 清瀬市役所3階 会見室

3 会議内容

(1)開会

(2)資料確認

事務局が資料確認を行った。

(3)第2回会議会議録の確定

前回会議の会議録について各委員異議なしとのことで確定した。

(4)意見交換

野塩地域市民センター、竹丘地域市民センター、下宿地域市民センターの3施設ごとに意見交換を行った。

ア 全施設に関わる意見

・昨年度、「公共施設を活用した子どもの居場所検討委員会」で子どもの居場所については議論したが、今回の会議で多世代という点でもアイデアを頂いたので、提言にまとめることができればよい。

・多世代が交流するのであれば、児童館ではない新しいネーミングにしてはどうか。児童館という名称では用途が限られてしまう。

・運営に関して、誰がどのように実施していくかを検討していく必要がある。市民参加を前提に市民主体で作り上げていくという仕組みを共通項に入れていただきたい。

・児童館は指定管理者と市民が一緒になってつくり上げていく場にしてほしい。

・再構築した場所の各部屋の運営も指定管理者が実施することになるのか。

⇒(事務局)児童館となれば、指定管理者を選定して運営していただくことになると思うが、市民で運営することも考えられる。

・お菓子やジュースを自由に飲食したいという要望は強い。飲食していて注意されてもう行きたくないという意見もある。飲食禁止なのか。

⇒(事務局)児童館は禁止にしているが、地域市民センターの中は禁止にしていない。

・指定管理者ごとに、運用のルールは違うのか。

⇒仕様書にない項目で問い合わせがあった際は、市の考え方を示して対応してもらっているので基本的には統一されている。

・自由にゲームをしたり、勉強で調べごとをする場所にするのであれば、Wi-Fi 環境を整備する必要があるのではないか。Wi-Fi は繋がっているか。

⇒コカ・コーラの自動販売機がある施設は、キヨセ Wi-Fi が繋がるが、各部屋までは行き届いていない。エチュードは別で Wi-Fi が繋がっている。

・公園でゲームしている子どもを見かけるので、公共施設で安心してゲームができる居場所も必要ではないか。

⇒(委員長)子どもの意見を尊重することは提言に入れていきたい。

・子どもたち、高齢者などの利用者への意見をアンケートで募り、ニーズに合った施設にしていく必要がある。

・子どもの希望はおそらくどの地域で聞いても共通するのではないか。

・自習室は重要。自然に子どもたちが集まる場所になるのではないか。

・児童館の時間の区切りを緩和して、夕方に高校生が利用できる時間を早めるなど工夫が必要ではないか。

・ニーズをくみ取って変化していくことも必要。これしか使えないという部屋に改修するのではなく、移動ができたり、付け替えられたりできる。仕切りがあればそれを変えられたりする。機動力がある多目的な施設、例えば学習室のニーズがない時期は別の用途で使用するなど、稼働率を把握し、用途を変えることもできるのではないか。

・様々な市民活動団体が活動を展開しやすいように、収納スペースを確保する必要があるのではないか。

・子どもや家族が利用しやすいような料金設定にするべきではないか。

イ 野塩地域市民センター

・1 階の旧図書館は児童館機能を移転させるとした場合、大人も子どもも楽しめるゲームやおもちゃを配置してはどうか。

・2 階のつどいの広場は他の地域市民センターのつどいの広場と比較して狭いので、旧図書館に移設してはどうか。また、現児童館の午前中をつどいの広場、午後は学習室のような使い方も考えられる。1階の旧読書室も現つどいの広場よりも少し広いので、つどいの広場にすることも考えられる。

・旧図書館につどいの広場を移設した場合、児童館と一緒にすることもできるか。

⇒(事務局)乳幼児がいる中で、小学生が走り回ると危険であり、また、つどいの広場では定期的に乳幼児向けのイベントも実施しているので、仕切りは必要。

・現在の学習室で利用している第1会議室は貸出部屋に戻す。

ウ 竹丘地域市民センター

- ・旧図書館のスペースでこれだけの広さがあれば走り回れるし、ボール遊び(軽いフリスビー等)もできるのではないか。
- ・食事ができる場所も良いが、子どもが走り回ったりする場所と一緒にするのは難しいのではないか。時間を区切ったり、仕切りを作るなど環境を整える必要があるのではないか。
- ・多摩六都科学館では高齢者のボランティアの方が知恵の輪を教えるスペースがあるので参考なるのではないか。
- ・多世代がいる空間は、大人から子どもに声をかけることが統計的にも出ている。大人の得意分野を子ども教えるのは良いのではないか。
- ・近くに清瀬特別支援学校、わかば会もあるので、障害者が交流できる場所にもしてほしい。

エ 下宿地市民センター

- ・2階の旧図書館に児童館を移設して、1階の現児童館が空くのであれば、そこにつどいの広場を移設してもよいのではないか。
- ・児童館を2階旧図書館に移設した場合、1階の市民サロンを広くすることも可能ではないか。
- ・市民サロンが狭く感じる。壁は取り払えなくとも、行き来できるのではないか。
- ・児童館を旧図書館に移設した場合、子どもたちが2階に行くことになるが、広くて楽しい場所であれば問題ない。高齢者の方が1階でゆっくりできた方がよい。
- ・旧図書館を市民サロンにして、一階のスペースをそのまま子どもの居場所にしてもよいのではないか。
⇒(委員)市民サロンを整備したばかりである。また、1階は建物の玄関なので、子どもの居場所だけにすることはできないのではないか。1階は大人も子供も利用できる場所がよいのでは。現児童館は静かな場所にして、2階で子どもたちが周りを気にせず遊べるようにした方がよいのではないか。
- ・2階の旧読書室は、グループで学習するなど贅沢に使えるのではないか。また、畳敷きにして、ごろごろしたり、暴れられる部屋やeスポーツなどもできる自由度の高い部屋でも面白いのではないか。
- ・2階の旧読書室に卓球台は置けないか。
⇒(委員)卓球は体育棟でやることができる。